

中央要望実行運動

地方自治体の要望を国に直接伝えるために、当地区選出の衆議院議員や北海道選出の参議院議員の事務所、さらに各省庁等を訪れ、地域の実情に沿った中央要望実行運動を行いました。



国会議事堂前にて

空知町村議会議長会中央要望実行運動

空知町村議会議長会では、8月1日～3日、空知管内の議長14名で、要望書を提出してきました。

空知地方の厳しい現状の中で、町村がそれぞれの地域と道央圏の発展に向けて重要な広域的・管内的課題等を集約し、地域経済と住民生活の自立を目指すための提案と要望を次のとおり提出しました。

【要望書の内容】

- 地方創生に向けた地方財政の充実強化
- 防災拠点となる庁舎建設への財政支援
- 集落の維持・活性化に向けた支援策の充実・強化
- 地域のくらしを支える医療・健康施策の充実
- 力強い食料生産地域の確立をめざして
- 農業競争力の強化、攻めの農業
- 地域住民の生命と財産を守る治水対策の充実
- 道央地域の交通アクセス形成
- 地域を支える鉄道ネットワークの確立

北空知議会議長会連絡協議会中央要望実行運動

北空知町村議会議長連絡協議会主催の中央要望実行運動が、8月7日～9日の日程で行われ1市4町の議会から各2名ずつ10名の議員団で、本町の議会からは向井議員が団長として、渡辺議員が団員として参加しました。

【要望書の内容】

- 農業の振興及び農業農村の整備について
 - 自由貿易協定等に対する対応について
 - 地域医療体制の充実確保について
 - JR北海道の経営再建等にかかる支援について
- 渡辺孝一・稲津久・神谷裕 衆議院議員、伊達忠一・長谷川岳・橋本聖子・小川勝也・徳永エリ・鉢呂吉雄・紙智子・横山信一・相原久美子参議院議員に要望書を提出しました。



渡辺孝一衆議院議員（秘書）へ要望書提出

この後、総務省及び農林水産省との意見交換を行い、公立病院改革の取り組み、農業振興及び農業農村の整備、自由貿易協定等に対する対応などについて討論しました。

前日には、東京都江戸川区議会において視察研修しました。

